

第 60 回記念定期演奏会

ショスタコーヴィチの「レニングラード」が仙台初演となった記念すべき定期演奏会は、なじみのない大曲ということで入場者の減少が懸念されましたが、857人というまずまずの集客でした。そして、お客様には確実に満足していただけるような演奏が出来たのではないのでしょうか。



ステージの上には、足の踏み場もないほどの楽器が



瞑想的な指揮ぶりの末廣さん



1曲目の「モルダウ」では、よく知られたメロディが響き渡ります



「レニングラード」では、すべてのメンバーの心が一つになったエネルギーが爆発していました

打ち上げ

75 分間立ちっぱなしで指揮をされた末廣さんはかなりお疲れの様子で、ご挨拶も座って行うほどでしたが、終始とてもうれしそうに団員とお話をされていました。



※これらの写真は、全て公式 HP からダウンロードできます。